

しとき 四時ダム ESCO 事業に係る ESCO 提案書の審査結果講評

福島県では、管理ダムの環境負荷の低減と光熱費の削減、更に賦存の水エネルギーの有効活用を目的として、東北初となるダム ESCO 事業を導入するため、ダムの省エネルギーと小水力発電に取り組む事業者を公募しました。

本事業は、従来の施設の省エネルギー化だけではなく、新たに水力発電を組み合わせたものであり、応募者には高度な技術力や実現性の高い提案が求められました。

この度、応募者からの提案書やプレゼンテーションについて、事前に公表している ESCO 提案審査評価基準に基づき、公正かつ客観的に審査した結果、以下のとおり最優秀提案と優秀提案を選定しました。

- ・ 最優秀提案：日本工営株式会社
- ・ 優秀提案：株式会社大林組（グループ）

応募者の提案内容は、いずれも高い専門技術力と実績に裏付けられた説得力のある大変工夫された素晴らしいものでしたが、水量変動の激しい放流特性に対応した水力発電設備の提案や、メンテナンス体制、提案設備の将来に渡る県の維持・管理への配慮等の観点から、総合的に県の利益が最も大きい提案書を最優秀提案といたしました。

応募者の皆様には、多大なる御労力をおかけし、貴重な御提案をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

平成 25 年 3 月 22 日

福島県四時ダム ESCO 事業審査委員会